

取組の概要

取組の概要 : 基幹作物そばの生産性向上による産地の拡大
 計画作成主体 : 中川町農業再生協議会
 対象品目 : そば(産地面積:365ha)
 主な取組主体 : 中川町そば生産組合
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 生産支援事業(機械リース)
 状況 (栽培管理機械一式)

ポイント

基幹作物であるそばの産地拡大の阻害要因となっている労働力不足と機械能力不足を解消するため、高性能機械をリース導入し、作業の省力化・効率化による作付拡大と適期作業による品質・収量の向上により、販売額の10%以上の増加を実現。

地区の概要



産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

作付面積 : 75.4ha 出荷数量 : 38.0t
 総販売額 : 7,592千円、収量 : 50kg/10a程度
 作付面積の拡大に対応した適期作業(播種・整地・防除作業等)が行えず、収量・品質が低下

〈目標:H31年度〉

作付面積 : 365.0ha 出荷数量 : 219.0t
 総販売額 : 43,362千円、収量 : 60kg/10a程度
 高性能機械の整備により、作業の効率化や適期作業が可能となり、収量・品質が向上することから、販売額が増加



推進体制

地域の関係者(中川町、JA北はるか、農業改良普及センター、農業関係者等)が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

町・JA・普及センターなど関係機関による安定生産に向けた栽培技術指導の実施、生産情報の提供

〈町単独事業〉

町企業振興条例に基づく製粉加工場や乾燥機の整備、ほ場周辺の排水整備等に対する助成
 (中川町企業振興促進条例助成指定事業)
 (中川町小規模排水整備事業)

事業効果

高性能機械のリース導入による適期作業の実施や効率的な作業体系の整備により、作付拡大及び品質・収量の向上を図り、販売額の増加と生産者の所得の向上によりそば産地の収益力強化を実現。

～そばの販売額の増加～

